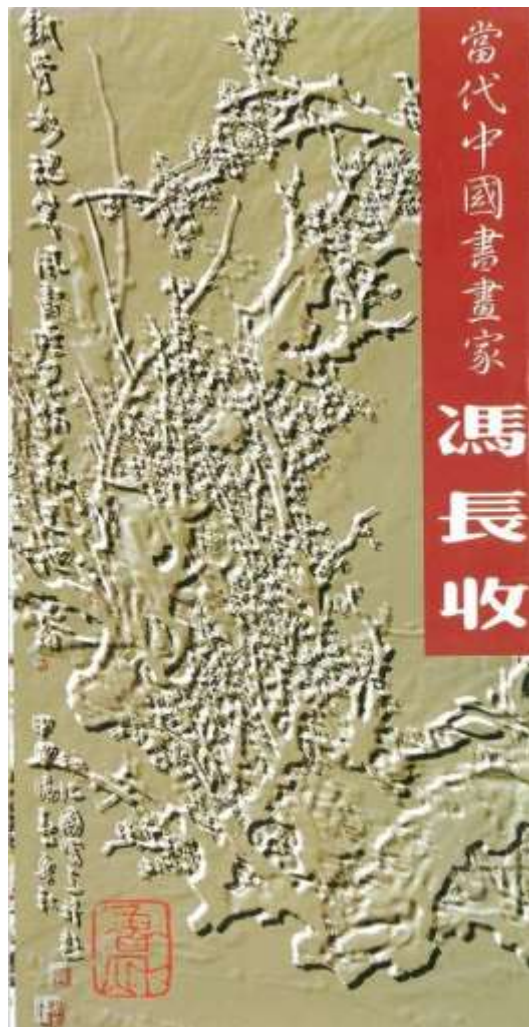


事業名	札幌ー長春両市の教育・文化プロジェクト		
主催者	eシルクロード大使館	代表	青木 由直
事業分野／事業タイプ	教育・文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成18年5月21～28日 大通美術館(5/23～27) 札幌市立高等専門学校
実施内容			

長春市の著名な画家・馮長収氏を札幌に招き美術を通じた国際交流を図る。

1. 馮氏の中国書画展と馮長収ー青木由直二人展を開催し、期間中中国絵画と書のデモンストレーションを行う。
2. 馮画伯が札幌市立高等専門学校を訪れ、同校の視察を行うと共に、國松明日香教授と美術について意見交換を行う。
3. 在札中国領事館を訪問し、馮画伯の絵画を寄贈。
4. 札幌の中国画廊を訪問し、意見を交換。
5. 札幌の中国人留学生との交流。



左：雪中白梅図 馮長収
右：パース 青木由直

馮長収ー青木由直二人展

2006年5月23日(火)～5月28日(日)
10:00～19:00

大通美術館 G&D 室(大通西5丁目11 大五ビル)
Tel 011-231-1071

馮長収：画家・詩酒文化協会書画院副院長教授、吉林省美術家協会会員、梅花の絵で著名、書もよくする、中国長春市在住、(来られると)初来日。
青木由直：北大名誉教授、eシルクロード研究工房・房主(ぼうず)、趣味でスケッチを描く。

二人展オープニング・パーティ

青木由直：画文集 旅の備忘録 出版記念会

2006年5月23日(火) 午後6:00～7:00

会場：大通美術館 会費：1000円(含むスケッチ集代)
申込み(19日まで) Tel 807-6122 aoki@unison.gr.jp

追伸：本年1月長春市図書館で馮・青木絵画展を行っており、今回札幌で同様の二人展を開催します。



事業名	「水脈の肖像06—日本・韓国・ドイツの今日」展		
主催者	水脈の肖像06—日本・韓国・ドイツの今日」展実行委員会 委員長 吉田 豪介		
事業分野／事業タイプ	教育・文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成18年5月26日～6月4日 北海道立近代美術館

実施内容

北海道在住の現代美術家13名が、韓国・7名、ドイツ・4名の現代芸術家と展覧会を開催し、作品を通して文化交流を行う。併せてシンポジウムとワークショップ及びギャラリートークの開催。

1. 展覧会【出品作家】

〈北海道・13名〉

荒井善則、大滝憲二、柿崎 熙、齋藤 周、佐々木けいし、佐々木徹、鈴木涼子、端 聡、谷口明志、藤井忠行、藤木正則、藤本和彦、八子直子

〈韓国・7名〉(鄭 園澈以外6名は来札)

黄 宇哲、鄭 園澈、高 吉千、具 滋榮、李 惠暎、朴 光烈、尹 東天

〈ドイツ・4名〉(来札)Thomas Markus Schumann

(展示のみ)Kristen、Thomas Markus Schumann、Michael Conrads、Peter Niemann

2. シンポジウム

韓国・ドイツ作家から自国の現代美術紹介と北海道作家による両国との交流の報告
5月27日(土)15:00～17:00 北海道立近代美術館講堂

[パネリスト]

韓国作家：朴 光烈、ドイツ作家：トーマス・マークス・シューマン

北海道作家：荒井善則、鈴木涼子、端 聡

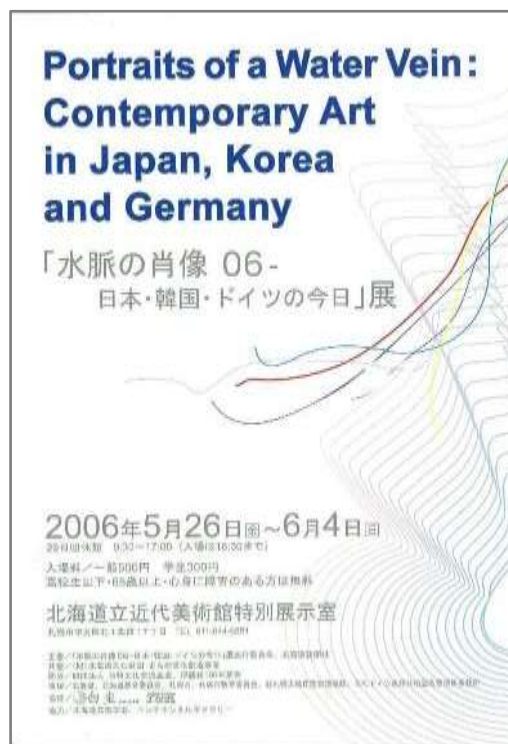
3. ワークショップ

一般市民を対象にソウル大学尹 東天教授と一部共同制作で作品を作る
5月28日(日)13:00～15:00 北海道立近代美術館造形室

4. ギャラリートーク

日本・韓国・ドイツの作家が展示作品を解説(通訳付き)

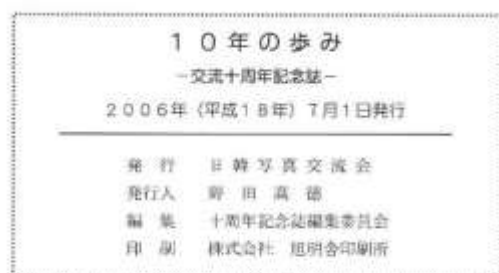
5月28日(日)15:30～16:30 北海道立近代美術館特別展示室



事業名	日韓国際写真交流事業		
主催者	日韓写真交流会 会長 野田 高德		
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成18年6月7日～12月7日 上川支庁道民ホール 旭川近郊・美瑛町・上富良野町
実施内容			

当会(旭川)と韓国の写真作家協会水原支部は平成8年から写真を通して交流を図っており、本年は10年の節目を迎え、記念事業を行う。

[写真交流展] (6/7～6/21) 上川支庁道民ホール
 [10周年記念誌の発行] (7/1)
 82頁、A4版、200部
 [10周年記念式及び祝賀会] (12/3) 花月会館
 [日韓合同撮影会] (12/3～6)
 上川支庁管内、日本海沿岸、オホーツク海沿岸



※ 無断で転載すること禁止します。
 この記念誌は、伊藤組100年記念基金（札幌市）ならびに旭川市教育委員会の助成金を制作費の一部に充当させて頂きました。



2006.12.03 於・花月会館

事業名	PMF 2006「野外コンサート芝生席中学生以下無料」事業		
主催者	(財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織実行委員会 理事長 上田 文雄		
事業分野／事業タイプ	教育・文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成18年7月16、30日 札幌芸術の森野外ステージ
実施内容			

児童や青少年が気軽にクラシック演奏会に足を運ぶことができるコンサートの開催。

1. PMF オーケストラ演奏会
日時：7月16日(日) 15:00～
場所：札幌芸術の森野外ステージ
2. ピクニックコンサート
日時：7月30日(日) 10:00～19:30
場所：札幌芸術の森野外ステージ



- 主催：(財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会
- 助成：北海道／札幌市／野村国際文化財団／(財)地域創造
(財)ロームミュージックファンデーション
- グランドパートナーズ(特別支援企業)：野村證券(株)／松下電器産業(株)／日本航空／トヨタ自動車(株)
- 特別後援：(株)北海道新聞社／(株)日本経済新聞社
- 協賛：北海道電力(株)／(株)北洋銀行／サッポロビール(株)／東日本電信電話(株)
ホクレン農業協同組合連合会／(株)北海道銀行／(株)NTTドコモ北海道／札幌商工会議所
(株)イーレント／北海道放送(株)／(株)ジェイティービー／(株)札幌銀行
- 野外コンサート協賛：伊藤組100年記念基金
- 特別協力：ヤマハ(株) ■ 協力：北海道旅客鉄道(株)／つばめ自動車(株)
- 施設協力：(財)札幌市芸術文化財団 ■ 楽器協力：ジルジャン社 ■ M.(社)企業メセナ協議会助成認定活動

事業名	コンカリーニョ生誕祭 「まちとアートの縁むすび～コンカリ夏祭り」		
主催者	NPO法人コンカリーニョ 代表 斉藤 ちづ		
事業分野／事業タイプ	文化・生活／催事	実施日時・場所	平成18年7月16日(日) ・劇場コンカリーニョ ・再開発地区内共有空広場
実施内容			

再開発のため取り壊しとなった劇場コンカリーニョが同一地区で再建したオープニングイベント「コンカリーニョ生誕祭」のプログラムとして、劇場の中と再開発地区の共有空間広場において新マンション住民と地域住民がともに子供からお年寄りまで楽しめるイベントを催し、日常のありふれた風景の中に芸術を見つけ、それを育てるきっかけとする住民とアーティスト一体のお祭りを開催。

〔コンカリ夏祭り〕

ステージパフォーマンス、アートマーケット、子供向けワークショップコーナー、商店街等による屋台出店

参加アーティストパフォーマー 21組68名

出展 7グループ29名

出店 8店34名



事業名	しりべしミュージアムロード・ワークショップ		
主催者	ミュージアムロード・ワークショップ実行委員会 委員長 矢吹 敏夫		
事業分野／事業タイプ	教育・文化・スポーツ ／催事	実施日時 ・場所	平成18年8月9～18日 共和町、倶知安町

実施内容

アーティスト・ユニットの視点から地域の魅力を見つめ直し、地域の人々の交流を促す「ドンドコ 巨大紙相撲大会 しりべし場所」と題したワークショップを企画開催。

〔ワークショップ〕

- ・1日目(初日・8/9) 共和町町民センター、倶知安町世代交流センター
小川原部屋(倶知安会場)と西村部屋(共和会場)の2会場で同時に開催。各会場では、それぞれの部屋(美術館)や地域の特色を力士のプロフィール等に盛り込み、ダンボールを使った巨大力士やのぼり、化粧回しなどを作成し、アーティストによる「新弟子検査」を終えた力士は「稽古」を行う。
- ・2日目(千秋楽・8/10) 倶知安町総合体育館
「新弟子検査」を終えた両会場の参加者が倶知安総合体育館に集合して「しりべし場所」対戦を行い、入賞者を決定。

〔展示〕

- ・制作した力士や当日の様子展示
西村計雄記念美術館研修室 (8/11～18)
小川原脩記念美術館 (8/11～18)
共和町開催「かかし祭」(8/19～20)
- ・小学生の参加者は夏休みの自由研究としてドキュメント記録をまとめ、校内発表を行う。



稽古



事業名	たいこ楽団ひのき屋・南半球文化交流ツアー		
主催者	ひのき屋（函館市）	代表	曾我 直人
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・派遣	実施日時	平成18年8月17～30日 ブラジル
実施内容		・場所	平成19年3月10～19日 オーストラリア

函館を拠点として国内外で活動を展開しているトラベリングバンド(旅するたいこ)「ひのき屋」を中心に、文化交流公演団を結成し、日本と縁の深い南半球のブラジル及びオーストラリアの2ヵ国において、音楽を通じて現地市民との文化交流を行う。

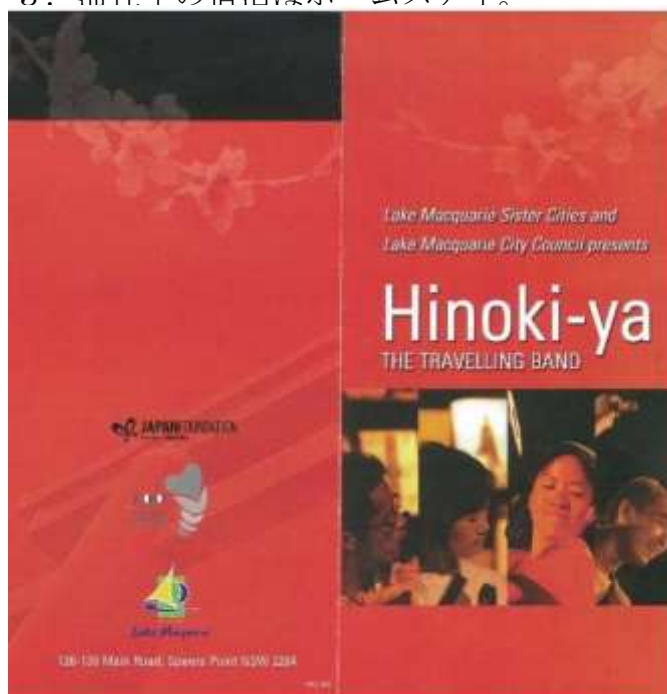
[ブラジル]

ブラジル最南部のリオグランデドスル州への日本人移住50周年記念事業・メインステージ企画への招へい。

1. 州都ポルトアレグレ市にて開催の「移民祭」におけるワンマンコンサート
2. 6都市(ポルトアレグレ、ペロッタス、リオグランデ、サンタマリア、カシアスドスル、サンジョゼ)において単独劇場巡回公演。

[オーストラリア]

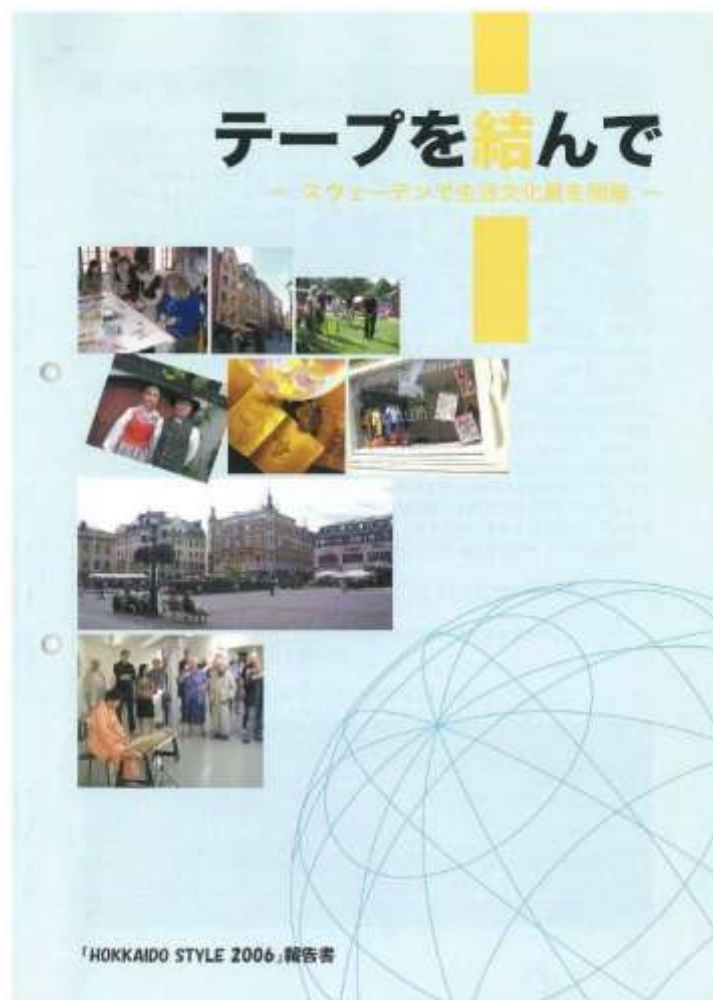
1. メルボルンの夏最大のお祭り「ムンバフェスティバル」国際文化紹介パレードへ参加
2. 函館の姉妹都市レイクマッコリー市において小学生を対象としたワークショップの開催。
3. 滞在中の宿泊はホームステイ。



事業名	HOKKAIDO STYLE 2006		
主催者	HOKKAIDO STYLE 2006 実行委員会 委員長 南山 英雄		
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・派遣	実施日時	平成18年9月2日～30日 スウェーデン
実施内容		・場所	・リンショーピン市内 ・エステルヨートランド県

北海道の生活文化の発信と交流を図る生活文化展をスウェーデン・リンショーピン市で開催。

1. 市長表敬訪問 (9/1)
2. 市長主催歓迎レセプション (9/1)
3. 展示・ディスプレイ作業 (9/1)
ハンドクラフト会館、アートギャラリー
トレードゴーズフォレーニンゲン公園
4. 工芸品展示・ワークショップ (9/2～30) 於：エステルヨートランド県手工芸会館
5. 工芸家交流 (9/3) 於：ハンドクラフト会館
6. 工房訪問 (9/4～8)
7. 市民文化交流 (9/2～3) 於：アートギャラリー・パサーシェン
8. パークゴルフ実演・指導 (9/2～3) 於：トレードゴーズフォレーニンゲン公園
9. 関係団体・企業との協議 (9/4) 於：リンショーピン コモン
10. ワークショップ (9/4～5)
於：バルデマシュビーグ、カールマルムステン工芸高校
11. 観光セミナー(9/2) 於：市立図書館



事業名	「ロシア訪問友好男性合唱団演奏会」事業		
主催者	ロシア訪問友好男性合唱団演奏会実行委員会 委員長 藤田 久雄		
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・派遣	実施日時 ・場所	平成18年9月18、20日 ノボシビルスク市
実施内容	グリンカ記念ノボシビルスク国立音楽院の創立50周年記念式典に参加するため、当合唱団と日本を代表する琴、声楽、フルートのアーティスト達とでノボシビルスク市を訪問し、記念式典と演奏会に臨席競演等を果たした。 9/17 ・シベリア・北海道センターとの友好交流会 9/18 ・ノボシビルスク市長表敬訪問 ・グリンカ記念ノボシビルスク国立音楽院創立50周年記念コンサート 於：ノボシビルスク市グリンカ音楽院グランドホール 9/19 ・ノボシビルスク国立音楽院創立50周年記念式典 9/20 ・ノボシビルスク国立音楽協会室内合唱団との友情コンサート公演 於：ノボシビルスク市フィルハーモニーホール 9/21 ・シベリア抑留日本人の墓地参拝		

琴・フルート・声楽アーティスト共演声楽合唱によるコンサート
Концерт вожд, флейты, солистов и мужского хора

ロシア・ノボシビルスク訪問友好男声合唱団演奏会
Дружественный концерт делегации мужского хора в России

「日本音楽」の詩的な感性と深い情感、雄大な力ある美を呈して
Японская музыка – поэтическая основа и эмоциональное богатство звучания

「ウミどりノウタ」
海鳥の詩

【主催】
ロシア訪問友好男性合唱団演奏会実行委員会
【協賛】
財団法人北海道文化財団、財団法人「基金」、伊藤組100年記念基金
【協賛】
北海道、北海道教育委員会、札幌市、財団法人札幌国際プラザ、札幌経済都市協会
古川建設アジア建設事業、NPO法人北海道国際事業交流協会（パイパス）
【企画・制作】
ホクレン農業協同組合連合会、北海道銀行、北海道新聞社、ANA

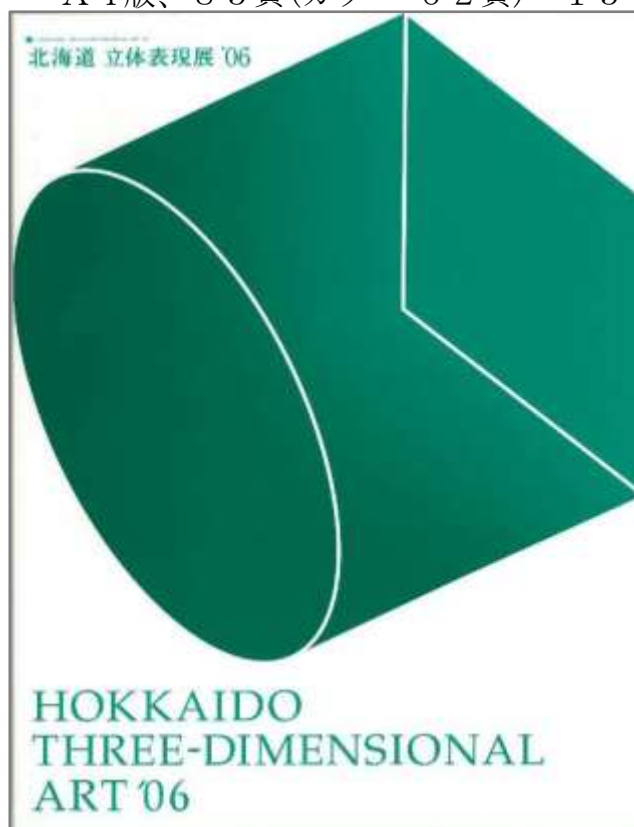
ロシア・ノボシビルスク訪問
友好男声合唱団報告書



事業名	北海道立体表現展 '06		
主催者	北海道立体表現展実行委員会 代表 阿部 典英		
事業分野／事業タイプ	教育・文化／催事	実施日時・場所	平成18年10月15～26日 北海道立近代美術館
実施内容			

彫刻や立体造形作品を展観することで立体表現の可能性を追求する。

1. 「北海道立体表現展 '06」
10月15日～26日 道立近代美術館特別展示室
2. キャラリートーク「目からウロコ！リッタイとなかよし」
10月15日 14:00～16:00 道立近代美術館特別展示室
3. ワークショップ「遊具を作ろう！」
10月15日 13:00～14:00 道立近代美術館造形室前庭
全道の小学生を対象
4. カタログの発行(12月完成予定)
A4版、85頁(カラー 62頁) 1500部



ルーミントンづくり①



ギャラリートーク

事業名	北海道大学の山小屋展		
主催者	「北海道大学の山小屋展」実行委員会 委員長 在田 一則		
事業分野／事業タイプ	教育・生活／催事	実施日時・場所	平成18年7月9日～9月3日 北海道大学総合博物館
実施内容	北海道大学総合博物館3階において、北大の5棟の山小屋の1/20模型及び1/25,000の立体地形模型を中心とした展示による山小屋展の開催。 1. 北大におけるスキー・登山の歴史 2. 故大野精七先生が提唱した定山溪を中心とした山小屋を巡るスキーツアー構想の紹介 3. パラダイスヒュッテ、ヘルヴェチアヒュッテ、空沼小屋、奥手稲山の家、無意根小屋とその歴史 4. スキー及び登山用具・装備の変遷の紹介と歴史		

北海道大学創設130周年記念
北海道大学総合博物館 第33回企画展

北海道大学の山小屋



2006
北海道大学の山小屋展実行委員会
北海道大学総合博物館

法人：

伊藤組100年記念基金、株式会社きのとや、株式会社秀岳荘、株式会社地崎工業、株式会社ドーコン、札幌ウィンタースポーツミュージアム、札幌市立常盤中学校、ニッカウキスキー株式会社、北海道建設業信用保証株式会社、北海道旅客鉄道株式会社

総合博物館企画展示「北海道大学の山小屋」展実行委員会
北海道大学総合博物館

山は厳父 小屋は慈母
『北大の山小屋』展

期間：二〇〇六年七月四日（火）～九月三日（日）
場所：北大総合博物館三階展示室

主催：北海道大学総合博物館
北海道大学の山小屋展実行委員会

「北大の山小屋」展は、北海道大学総合博物館三階展示室で開催される。展示内容は、北海道大学の山小屋の歴史、山小屋の建築、山小屋の周辺環境、山小屋の周辺風景、山小屋の周辺文化、山小屋の周辺教育、山小屋の周辺研究、山小屋の周辺活動、山小屋の周辺交流、山小屋の周辺連携、山小屋の周辺協力、山小屋の周辺支援、山小屋の

事業名	第1回北海道知事杯カーリング大会 (道立サンピラパークオープン記念)		
主催者	北海道知事杯カーリング大会実行委員会 委員長 相馬 民男		
事業分野／事業タイプ	スポーツ・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成18年11月11日～12日 道立サンピラパーク (名寄市)

実施内容

1. カーリング体験教室 11月11日(土) 参加者62名
講師：敦賀信人(長野オリンピック出場)
林 弓枝(トリノオリンピック出場)
2. 競技会 11月11日(土)～12日(日)
道内15チーム及びカナダ1チーム 計16チーム 79名にて競技



サンピラパークオープン記念
第1回
1st annual

北海道知事杯
カーリング大会
HOKKAIDO GOVERNOR'S CUP



日時 平成18年11月11日(土)～12日(日)

会場 道立サンピラパークふるさと交流館
カーリングホール

主催 北海道知事杯カーリング大会実行委員会

後援 北海道・名寄市・名寄市教育委員会
(財)名寄市体育協会・北海道カーリング協会
(財)北海道市町村振興協会・伊藤組100年記念基金